

中小企業の人手過不足感と人材戦略について

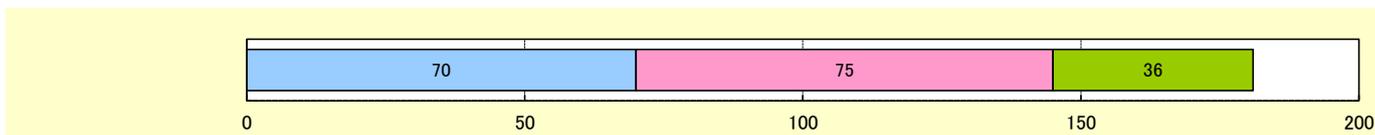
2012年4月～6月期 景気動向 特別調査 調査先216先

問1. 貴社では、最近(東日本大震災以降の1年)における人手の過不足状況をどのように認識していますか。人手が不足している場合と人手が過剰な場合について過不足のある職域をお答えください。なお、適正な場合もお答えください。

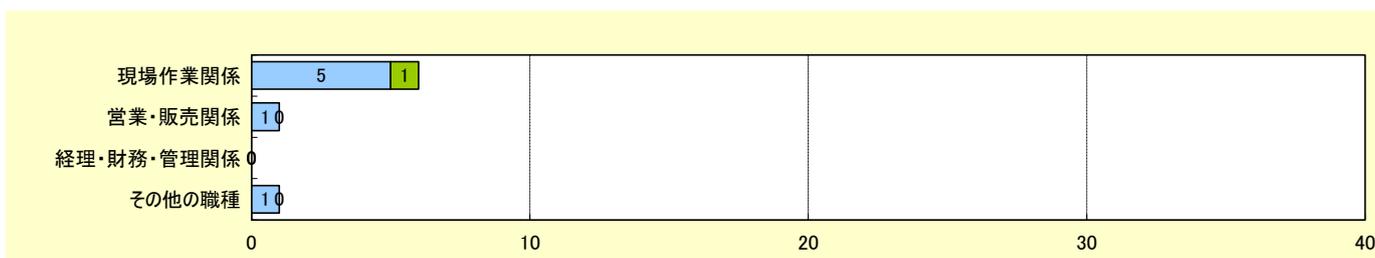
(人手が不足)



(人手が適正)

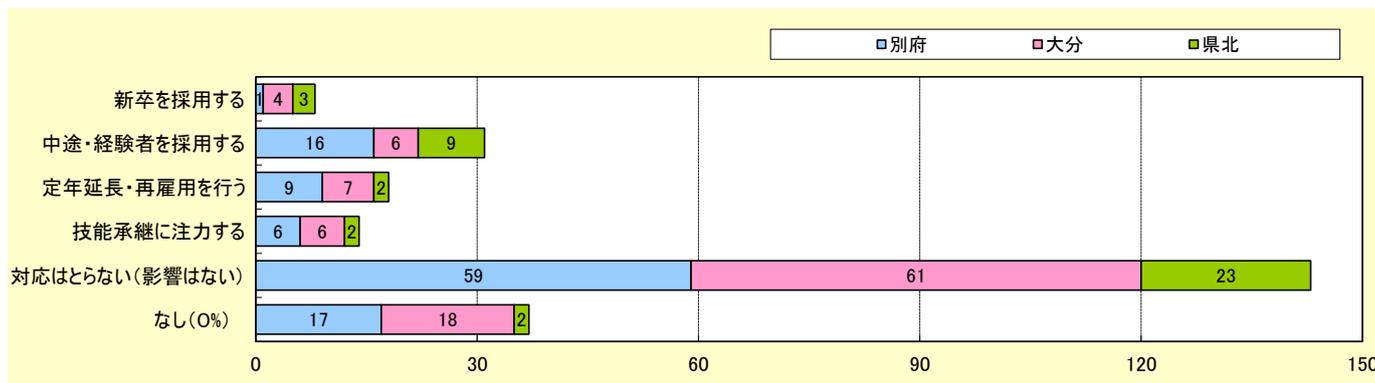


(人手が過剰)

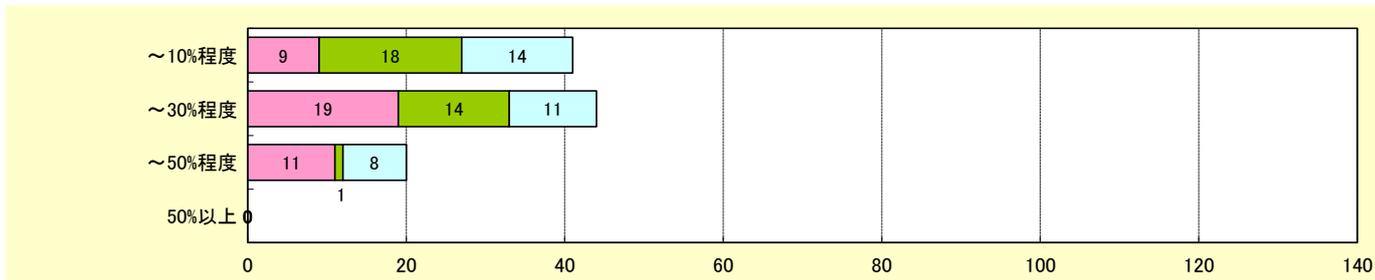


問2. 貴社では、団塊世代の引退により何らかの影響が見込まれますか。影響が見込まれる場合の対応についてお答えください。また、貴社の従業者のうち、50歳以上の方が占める割合をお答えください。

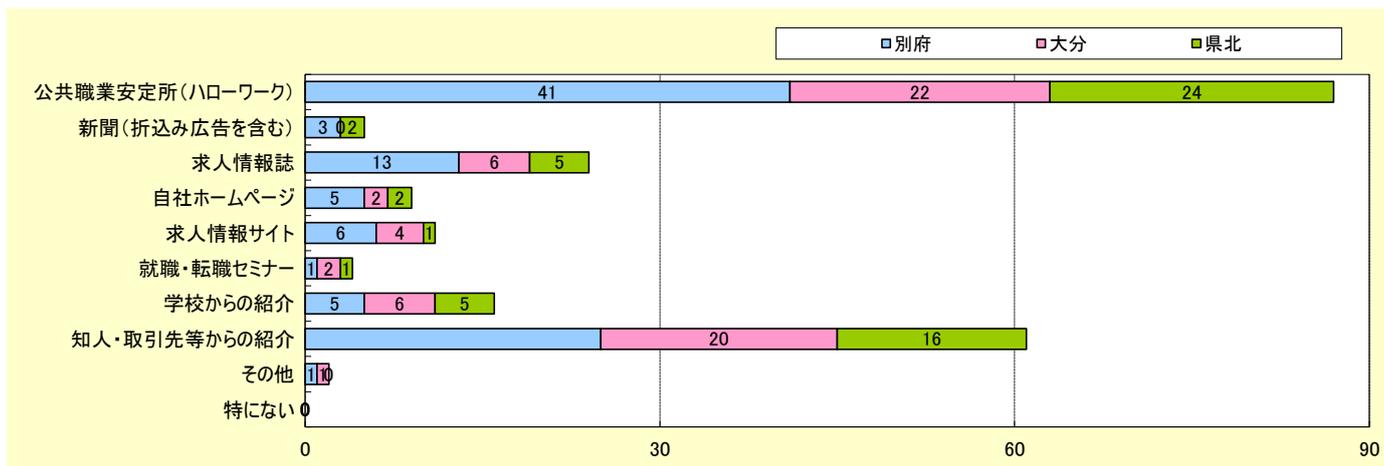
(団塊世代の引退により何らかの影響)



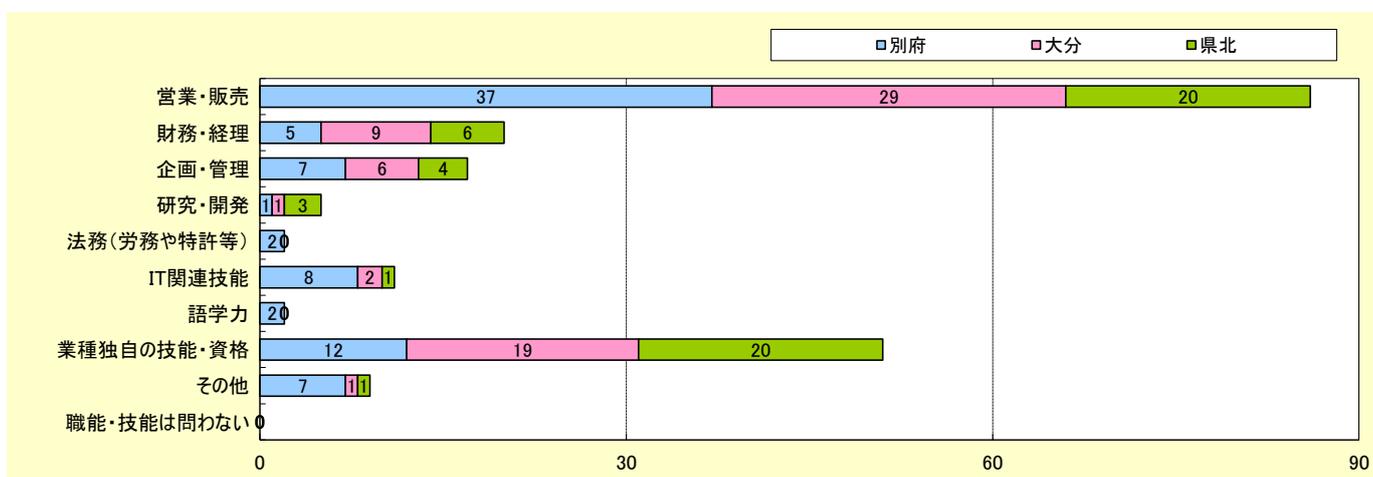
(50歳以上の方が占める割合)



問3. 貴社が、採用活動にあたって利用する求人チャネルにはどのようなものがありますか。該当するものを最大3つまでお答えください。

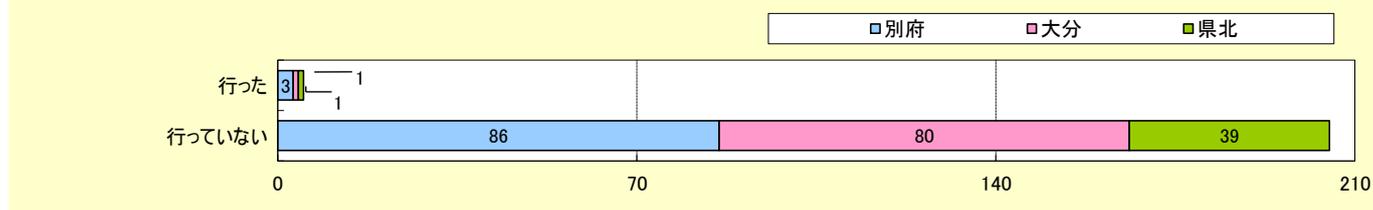


問4. 貴社では、今後どのような職能・技能を有する人材を採用したいですか。最大3つまでお答えください。



問5. 貴社では、震災から復旧・復興に関連する業務(人的支援や被災地域企業との取引等)を行いましたか。その上で、日本経済全体の復興という観点から、今後、貴社が取組んでみたいと思う業務について、最もあてはまるものを1つお答えください。

(復興関連業務の実施有無)



(今後取り組みたい業務)

